

「はばたく中小企業・小規模事業者300社」選定

やりたがらないものを

①タツミ製作所

大間々町の ものづくり

みどりの市大間々町のものづくり企業3社が今年度、みどりの市商工会(関口好一会長)の支援を受け、国の「はばたく中小企業・小規模事業者300社」や「地域未来牽引(けんいん)企業」に相次ぎ選定された。各社の取り組みを紹介する。

IT(情報技術)導入や経営資源活用による生産性向上や人材活用など、さまざまな分野で活躍する中小企業・小規模事業者2020年度「はばたく中小企業・小規模事業者300社」(生産性向上)に選定された金属加工業のタツミ製作所は、赤石達美さんが1968年6月創業。汎用(はんよう)旋盤1台から出発し、79年7月に法人化。現在は2代目の赤石康生さんが社長を務める。

「人がやりたがらないようなもの、一つ当たりの付加価値の高いものに積極的に取り組んでいる」と赤石社長。「選定は励みになる。自信にもつながり、次へのステップにしたい。恥じない仕事をしたい」と語る。

小型モーター部品の量産



「はばたく中小企業・小規模事業者300社」に選ばれたタツミ製作所

から出発し、現在はマシン

ンクセンター19台とNC旋盤20台、CAD/CAM(コンピューター利用設計・製造)を導入。長年自動車部品を主力としているが、約3年前から難削材の加工をはじめとする産業用機械関連部品の小ロット生産にも力を入れる。

「人がやりたがらないようなもの、一つ当たりの付加価値の高いものに積極的に取り組んでいる」と赤石社長。「選定は励みになる。自信にもつながり、次へのステップにしたい。恥じない仕事をしたい」と語る。

従業員は2代目の赤石康生さんが社長を務める。人材育成にも力を入れている。

清潔保って持ち運び

石井さん、抗菌抗ウイルスボックス開発



開発した「抗菌抗ウイルスボックス」

マスクにも

「マスクにも抗菌抗ウイルスボックスを開発しました。マスクの裏面にボックスを貼ることで、マスクの裏面に付着したウイルスや細菌を殺菌・消毒し、マスクの再利用を可能にします。また、ボックスは持ち運びが簡単で、自宅や職場に設置して使用できます。開発したのは、石井さんです。石井さんは、このボックスを開発するまでに、多くの試行錯誤を繰り返しました。しかし、最終的にこのボックスを開発することができました。石井さんは、このボックスを開発するだけでなく、マスクの再利用を促進するための取り組みも行っています。石井さんは、この取り組みを通じて、社会の安全と健康を守ることに貢献したいと考えています。」

「マスクにも」

「マスクにも抗菌抗ウイルスボックスを開発しました。マスクの裏面にボックスを貼ることで、マスクの裏面に付着したウイルスや細菌を殺菌・消毒し、マスクの再利用を可能にします。また、ボックスは持ち運びが簡単で、自宅や職場に設置して使用できます。開発したのは、石井さんです。石井さんは、このボックスを開発するまでに、多くの試行錯誤を繰り返しました。しかし、最終的にこのボックスを開発することができました。石井さんは、このボックスを開発するだけでなく、マスクの再利用を促進するための取り組みも行っています。石井さんは、この取り組みを通じて、社会の安全と健康を守ることに貢献したいと考えています。」